

道具の教室

～今とむかし、道具のいいところ発表会～

H28・12/3 ～ H29・3/26



下仁田歴史館蔵

群馬の森 群馬県立歴史博物館

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1

TEL 027-346-5522

URL <http://grekisi.pref.gunma.jp>

休館日：月曜日

開館時間：午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

観覧料：大人200円(160円)、
大学・高校生100円(80円)、中学生以下無料

※()内は、20名以上の団体割引料金です。

道具の教室

～今とむかし、道具のいいところ発表会～

展示構成

- 道具のいいところ発表会
ご飯を炊く道具・洗濯をする道具・
会話をする道具
- 道具の移り変わり
- 遊びの間・道具ふきだしエピソード・
給食サンプルなど

「道具の教室」では、明治から昭和にかけて生活の中で使われた道具を展示します。

人々は、むかしからさまざまな道具を作り出してきました。今も私たちは、いろいろな場面で道具を使ってくらしています。むかしから変わらない道具、少しずつカタチを変えた道具、そして新しく登場した道具。どの時代のどの道具も、よりよくくらしたいという人々の願いによって作られてきたものです。

本展では、道具たちがつぶやく「いいところ」発表をきっかけに、人々の知恵や工夫、くらしの変化、さらに発展していく未来の道具へと思いをはせていただければ幸いです。

ぜひ、ご家族で歴史博物館に足を運び、むかしの道具たちと対面してください。



電気洗濯機

電気洗濯機が普及して、洗濯はずいぶん簡単になりました。たらいと洗濯板を使って、一枚一枚洗っていたのが、スイッチを入れれば一度に洗えるようになったのです。ローラーをぐるぐる回してしぼるので、洗濯物がスルメのように出てきました。



黒電話

昭和期に大活躍したダイヤル式電話。ダイヤルを回して相手の電話番号を入力します。独特なデザイン、印象的なベルの音色など、現在でもレトロアイテムとして人気があります。実は携帯電話より優れた部分も持っています。

学校向けプログラムのご案内

- ① れきはくたんけんブック
- ② 石うす体験
- ③ むかしの道具調べ
- ④ あかりの学習

小学3・4年生向け!

【ご利用までの流れ】 ※詳細は当館HP「学校向け」ページをご覧ください。

- ① 利用日・プログラムを決定する。
- ② 電話で問い合わせ・申し込みをする。
- ③ 観覧料免除申請書を提出する（FAXも可）。
- ④ 予約確認表をFAXで受け取る。
- ⑤ 事前の下見打ち合わせをする（要予約）。
- ⑥ 当日

1コマ1クラスです

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
10:00	10:40	11:20	12:00	12:40	13:20	14:00	14:40
▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
10:30	11:10	11:50	12:30	13:10	13:50	14:30	15:10

予約専用TEL 027-346-5577

受付時間 8:30～17:00

交通のご案内



電車・バス・タクシー

- JR高崎駅東口から … 市内循環バス（ぐるりん） 約25分～38分
岩鼻線または群馬の森線「群馬の森」下車 200円
- JR倉賀野駅から … 市内循環バス（ぐるりん） 約9分
岩鼻線「群馬の森」下車 200円
- JR新町駅から … タクシー 約10分（約1,800円）

お車

- 上信越道：藤岡ICから約10分
- 関越道：高崎ICから約15分・高崎玉村スマートICから約8分
- 北関東道：前橋南ICから約15分

群馬の森 群馬県立歴史博物館